

事業報告書等提出書

平成23年6月 9 日

静岡県知事 川 勝 平 太 様

主たる事務所の所在地 富士市石坂 381-11

名 称 NPO法人富士市のごみを考える会

代 表 者 氏 名 竹内 敏 夫

電 話 番 号 0545-21-5910



次に掲げる前事業年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法施行条例第4条第1項の規定により提出します。

①	事業報告書
②	財産目録
③	貸借対照表
④	収支計算書
⑤	前事業年度の役員名簿
⑥	前事業年度の社員のうち10人以上の者の氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面
7	記載事項に変更のあった定款
8	定款の変更に係る認証に関する書類の写し
9	定款の変更に係る登記に関する書類の写し

- （注）
- 1 代表者の氏名は、記名押印又は署名すること。
 - 2 提出書類は副本1部を併せて提出すること。
 - 3 7の書類については、前事業年度において記載事項に変更があった場合に提出すること。
 - 4 8の書類については、前事業年度において当該定款の変更の認証があった場合に提出すること。
 - 5 9の書類については、前事業年度において当該定款の変更により登記事項に変更があった場合に提出すること。

平成22年度事業報告書

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

活動総括

22 年度は、ごみの中の多くの割合を占める生ごみの資源化を、行政と協力して行ってきた。また、次世代を担う子どもたちへの環境教育を充実させ、これからの富士市の担い手を育成することに貢献できた。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習 支出合計:0 円

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

日時	活 動 内 容	参加者		備 考
		会員	全体	
5/26	富士市リサイクル施設見学(消費連)	10 名	25 名	安藤紙業、三橋商店、最終処分場等
11/19	(株)グリーンループ(容器包装リサイクル施設)見学(減量化等審議会)	1 名	12 名	プラスチック製容器包装再商品化事業所

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動 支出合計:313,602 円

<もったいない音楽会>

日時	活 動 内 容	参加者		備 考
		会員	全体	
5/15	総会& もったいない音楽会PART7	23 名	70 名	キーボード:久保田登紀子 アコーディオン:船津好文 歌 : 4Ds

<環境教育>

日時	活 動 内 容	参加者		備 考
		会員	全体	
5/13	富士駅北まちづくりセンター 加島大学(高齢者学級)	5 名	70 名	3R 紙芝居、プラスチックの分別 ふろしきの活用法
9/6	富士市小学校 「総合的な学習の時間」主任者会	2 名	40 名	「総合的な学習の時間」の構想案に対するアドバイザー
9/30	環境教育(丘小・4 年生)第 1 回目	9 名	137 名	3R 紙芝居、生ごみ資源化 EM ボカシによる生ごみの堆肥化実践
10/25	環境教育(丘小・4 年生)第 2 回目	6 名	137 名	生ごみは土に還ったか? ペットボトルのリサイクル
11/2	EM ボカシによる生ごみ資源化 (富士見台まちづくりセンター)	2 名	15 名	成人学級 EMボカシによる生ごみの堆肥化実践
11/12	南部まちづくりセンター成人教育 (3 回シリーズの第 1 日目を担当)	11 名	56 名	富士市ごみ問題の現状と課題 生ごみ資源化なんでも講座 ふろしきの活用法、ごみ問題Q&A
11/14	青葉台文化祭	3 名	区民 多数	環境クイズ、 パネル展示
12/4	富士市環境フェア (ふじさんメッセ)	14 名	多数	3R クイズ(ステージ)、EMボカシ 当会の活動 PR パネル展示

12/8	“ごみ SOS” 第 1 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (フィレンセ西館)	11 名	40 名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A
1/19	“ごみ SOS” 第 2 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (青葉台まちづくりセンター)	10 名	32 名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A
2/5	“ごみ SOS” 第 3 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (伝法まちづくりセンター)	11 名	20 名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A
2/12	“ごみ SOS” 第 4 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (広見まちづくりセンター)	7 名	19 名	「富士山の日」協賛クイズ 富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A
3/5	“ごみ SOS” 第 5 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (富士見台まちづくりセンター)	9 名	16 名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A
3/26	“ごみ SOS” 第 6 回 ～生ごみを減らす 3 つの魔法～ (吉永北まちづくりセンター)	11 名	29 名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす 3 つの魔法 ごみ問題 Q&A

<講演会>

日時	活 動 内 容	参加者		備 考
		会員	全体	
4/14	富士宮市消費者連絡協議会の総 会記念講演会	2 名	40 名	富士市のごみの減量化への取組
6/11	「環境家計簿・スマートファミリー認 定」説明会 (富士市&富士市 STOP 温暖化地 域協議会主催)	6 名	30 名	富士市のごみ処理の現状と課題
2/16	エコリーダー活動全体会議 (三島市主催)	3 名	50 名	三島市エコリーダーの活動報告会で、 「他団体の活動事例」として、当会の活 動状況を報告

<その他>

日時	活 動 内 容	参加者		備 考
		会員	全体	
4/26	環境活動支援制度説明会	1 名	12 名	環境活動を行う市民団体を支援するため、活動に必要な物品などを商店街で購入できる商品券を交付する事業の説明会
7/22	NPO 法人実態調査アンケート	9 名	10 名	アンケート回答、面談
9/23	第 36 回生活展(健康まつり) 富士市消費者運動連絡会主催	5 名	47 名	「富士市のごみの現状について」の パネル展示及び当会紹介冊子配布
2/3	第 8 回環境活動コンテスト	5 名	60 名	当会の活動内容報告 審査員賞受賞
3/13	「浄化槽フォーラム in みやぎ」	2 名	60 名	東日本大震災のため中止

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

支出合計:221,238 円

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

日時	活 動 内 容	貸出 食器数	参加者		備 考(貸出食器 No)
			会員	全体	
4/25	タイニードロップ(清水)	450	2 名		⑦⑩⑪⑬
4/25	ひかりの丘	820	8 名		⑤⑦⑧⑩⑪⑬
5/8-9	静岡大学(静岡)	320	2 名		⑧⑨⑩⑫
5/29	デラートまつり	160	1 名		⑦
6/6	宮 DEAI(富士宮)	140	2 名		①⑧
7/2-4	広見生涯学習推進会	325	4 名		①②⑧⑭⑫
8/7	青葉台地区夏祭り	825	6 名		③⑦⑪⑮⑫
10/16	東宮島浅間神社祭典	410	1 名		②⑤⑥⑭⑫
10/17	富士食農体験交流会	200	1 名		⑧⑫
10/17	福祉まつり	1,750	25 名		⑤⑥⑦⑧⑮
10/24	田子浦地区文化祭	455	3 名		②⑮
10/24	第 7 回国際交流フェスティバル	860	1 名		①②⑦⑧⑫
10/30	ふじの花まつり	150	1 名		⑪⑬
10/30	しずおか環境・森林フェア	1,220	6 名		⑦⑨⑬⑮
11/13	ひめな祭り	200	2 名		⑦
11/14	青葉台地区文化祭	400	7 名		③④⑨⑪⑫
11/14	神戸寄席	210	1 名		①⑭
11/20	タイニードロップ(清水)	600	3 名		②⑧⑫
11/20-21	静大祭り	670	2 名		①⑦⑨⑩⑪
11/20	田子の浦漁協グルメツアー	950	1 名		⑬⑮
12/4	富士市環境フェア	1,200	14 名		①⑧⑪
1/9	広見まちづくり“どんど焼き”	400	1 名		⑫
1/15	小野後援会事務所	130	1 名		⑧⑭
1/23	青葉台児童クラブ	100	1 名		⑫
2/20	天間梅まつり	200	1 名		⑫

<審議会、プロジェクト等への参加>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
4/19	きらり交流会議総会	1名	40名	
4/22	富士市消費者運動連絡会総会	4名	35名	
7/21	NPO 協議会 総会	2名	20名	
7/28	富士市廃棄物減量化等審議会	1名	17名	
11/8	NPO 協議会 定例会	1名	20名	
1/29	ふじさんネットワーク交流会 「富士山の日」協賛	5名	20名	当会の活動状況紹介 (富士山環境交流プラザ)
2/25	NPO 協議会 定例会	2名	20名	
3/18	富士市廃棄物減量化等審議会	1名	17名	中止
3/26	ふじさんネットワーク幹事会	欠		

<その他の実践活動>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
6/22	ポルタ・デ・サンカク 「お片づけしつけ&子ども不用品交換会」	14名	54名	3R 紙芝居、富士市のごみの現状 生ごみ処理 お片づけしつけ&こども不用品交換会
6/26	富士山ごみ減量大作戦	13名	105名	富士山こどもの国周辺道路
7/2	可燃収集ごみの組成調査 富士常葉大学杉山涼子ゼミ主催	7名		環境クリーンセンターにて 廃棄物対策課職員、消費連と共に
1/29	富士山ごみ減量大作戦 「富士山の日」協賛	6名	60名	富士宮市栗倉周辺道路

<会として他団体への参加>

環境省、静岡県、富士市、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、富士山ネットワーク、浄化槽フォーラム、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、チームマイナス6%、我が家の環境大臣、きらり交流会議、静岡県バイオマスネットワーク、クリーンジャパンセンター

平成23年3月31日現在

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 手元有高	0			
普通預金				
静岡銀行広見支店 NO:0400007	432,537			
富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000			
流動資産合計		433,537		
2 固定資産				
什器備品				
自動食器洗い機 1式	41,433			
固定資産合計		41,433		
資産合計				474,970
II 負債の部				
1 流動負債の部				
流動負債合計		0		0
2 固定負債				
固定負債合計		0		0
負債合計				0
III 正味財産の部				474,970
正味財産				
負債および正味財産合計				474,970

計算書類注記

固定資産品目	購入額	減価償却累計額（定額法6/6年）	当期末残高
自動食器洗い機	399,945	358,512	41,433

計算式

購入金額 × (100% - 残存価値10%) × 定額償却率 = 減価償却1年分

399,945 × 0.9 × 0.166 = 59,752

平成23年3月31日現在

科 目		金 額		
I 資産の部				
	1 流動資産			
	現金 手元有高	0		
	普通預金			
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	432,537		
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000		
	流動資産合計		433,537	
	2 固定資産			
	什器備品	41,433		
	固定資産合計		41,433	
資産合計				474,970
II 負債の部				
	1 流動負債の部			
	流動負債合計		0	0
	2 固定負債			
	固定負債合計		0	0
負債合計				0
III 正味財産の部				
	正味財産			474,970
負債および正味財産合計				474,970

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 特定非営利活動事業会計 収支計算書

平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	92,000	88,000	-4,000	2,000×39人+1,000×10人
2. 事業収入	305,000	382,325	77,325	食器貸出し料、講師料、環境フェアー
3. 補助金・助成金収入	100,000	150,000	50,000	富士市、静銀環境保全基金
4. 寄付金収入	10,000	46,650	36,650	個人寄付 等
5. 雑収入	5,000	8,106	3,106	
当年度収入合計(A)	512,000	675,081	163,081	
前年度繰越収支差額	571,581	571,581	0	
収入合計(B)	1,083,581	1,246,662	163,081	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 排出抑制、適正処理に関する 先進団体等見学	150,000	0	-150,000	
② 排出抑制、適正処理に関する 活動普及啓発	208,000	313,602	105,602	環境教育(富士中、伝法小、丘小) 鷹岡高齢者学級、講演会、音楽会
③ 排出抑制、適正処理に関する 実践活動	190,000	221,238	31,238	福祉まつり、環境フェア、ひかりの丘 富士山ごみ減量フェア、食器準備等
<事業費合計>	548,000	534,840	-13,160	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	14,888	4,888	総会準備
② 旅費交通費	10,000	2,050	-7,950	
③ 通信費	50,000	8,060	-41,940	会報送料 他
④ 器具備品費	5,000	41,850	36,850	食器ケース代、ユニフォーム代
⑤ 消耗品費	5,000	0	-5,000	
⑥ 印刷費	30,000	80,357	50,357	フィランセ 印刷代
⑦ 支払手数料	500	20,060	19,560	銀行振り込み
⑧ 交際費	5,000	0	-5,000	
⑨ 図書費	21,000	0	-21,000	
⑩ 事務費	4,000	47,600	43,600	文房具、用紙、封筒代、ハガキ代
⑪ 公租公課	4,000	3,920	-80	ボランティア保険料
⑫ 雑費	15,000	9,500	-5,500	年会費(消費連、きらり交流) 他
⑬ 人件費	0	0	0	管理、事務無償ボランティアのため
<管理費合計>	159,500	228,285	68,785	
3. 予備費	0	50,000	50,000	東日本大震災義援金
当年度支出合計(C)	707,500	813,125	105,625	
当年度収支差額(A)-(C)	-195,500	-138,044	57,456	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	376,081	433,537	57,456	
支出合計	1,083,581	1,246,662	163,081	

平成 22 年度役員名簿

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人の名称 富士市のごみを考える会
平成 22 年度	平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

役員報酬は、平成 22 年度は全員なしとする。

役職名	氏 名	就 任 期 間	住所または居所
理 事 長	竹内 敏夫	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市石坂 381-11
理 事	縣 昌司	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市水戸島 343-1 サニーハイツ 302 号室
理 事	石川 美枝	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市伝法 2435-2
理 事	梅原 万奈	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市今泉 3865-1
理 事	小野 由美子	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市大淵 27-6
理 事	菊池 文江	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市富士岡 291
理 事	岸本 美和子	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市今泉 3689-18
理 事	菅井 満江	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市一色 620-70
理 事	田中 富子	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市今宮 620-27
理 事	時田 祐佐	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市中丸 794
理 事	望月 照介	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市松本 170-3
監 事	大石 光男	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市本市場 442-9
監 事	廣田 貢	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日	富士市大淵 370-51

社 員 名 簿

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
--------------	-----------------------

No	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	縣 昌司	富士市水戸島 343-1 サニーハイツ 302 号室
2	石川 美枝	富士市伝法 2435-2
3	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1
4	小野 由美子	富士市大淵 27-6
5	岸本 美和子	富士市今泉 3689-18
6	竹内 敏夫	富士市石坂 381-11
7	田中 富子	富士市今宮 620-27
8	菅井 満江	富士市一色 620-70
9	時田 祐佐	富士市中丸 794
10	大石 光男	富士市本市場 442-9

- * 1 社員が 10 人以上いることを確認するための書面であるため、社員全員の記載は不要。
- 2 法人の場合は、氏名の欄にその名称及び代表者の氏名を、住所又は居所の欄にその主たる事務所の所在地を記載する。